



ニュースリリース 平成22年 9月14日

環境格付評価制度の創設ならびに第1号案件への融資について

常陽銀行(頭取 鬼澤 邦夫)は、このたび、事業者向けに環境格付評価制度を創設し、第1号案件として株式会社クレハ環境への融資を実施しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今回対象となりました株式会社クレハ環境は、最高ランクの格付を取得し、環境省による無利子融資制度を活用した北関東・東北圏内では初の案件です。

当行は、今後とも環境に配慮した経営の取り組みを積極的に支援してまいります。

記

1. 環境格付評価制度の概要

事業者の環境への取り組み度合いを、身近なものから高度・専門的なものまで幅広く捉え、年数やレベルも考慮して評価する制度です。環境格付評価の結果や取り組み内容などを広報することで、事業者の対外PRを支援するとともに貸出時に金利優遇を実施します。

※金利優遇対象商品…常陽エコセレクトローン・私募債

なお、本制度は、豊富な知見、実績を有する株式会社日本政策投資銀行グループの協力を得て構築しました。

2. 案件概要

取引先名	株式会社クレハ環境(福島県いわき市)
業種	産業廃棄物処理業
環境格付	AAA(最高ランク)
評価概要	産業廃棄物処理フローにおいて、施設の密閉化や臭気センサーによる監視、燃焼ガスの急冷却によるダイオキシン再合成の阻止など、各工程において十分な対策をとっており、また猪苗代湖・裏磐梯湖沼群環境保全対策推進協議会への貢献など地域の環境対策にも積極的に取り組んでいる。 また、処理施設の省エネ化・効率化により今後3年間で原単位6%以上のCO2削減目標を掲げている点を高く評価し、最高ランクに格付。

3. 環境省無利子融資制度の概要(正式名称:地球温暖化対策加速化支援無利子融資利子補給金交付事業)

事業者が温暖化対策に資する設備投資を銀行借入で行う場合、その金利について環境省(日本環境協会)からその事業者に対して上限3%、期間3年間にわたって利子補給をする制度。

環境格付融資制度を構築し、環境省(日本環境協会)から承認を得た銀行のみ利用可能。(本制度の利用申し込みは9月末が締め切り。)

以上